

平成 24 年 5 月 21 日

議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 酒井睦夫 様

議会報告会 2 班  
班長 伊藤 實  
齊藤 真理  
楠山 栄子  
酒井 睦夫  
海老原 功一  
山崎 専司  
乾 紳一郎

私の班は議会報告会を開催し、その概要は次のとおりでしたので、ご報告します。

記

- 1 日時 平成 24 年 5 月 20 日 (日)  
午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分
- 2 場所 初石公民館
- 3 欠席議員 なし
- 4 参加者数 61 人
- 5 報告内容  
[前半] 共通テーマ  
平成 24 年度予算報告  
[後半] 各班独自テーマ  
おおたかの森駅周辺の整備について

## 6 意見交換内容

### 1) 断水問題の対処について

- ・防災行政無線が聞こえないところがある。
- ・巡回広報車の説明が聞き取りにくい。
- ・中間報告がなかったので不安が消えなかった。
- ・危機管理体制に不安を持った。

### 2) 予算説明について

- ・説明資料が期待したものと違う。(全体像の説明必要(前年比含む))
- ・「行政は予算重視、企業は決算重視」という説明はおかしい。
- ・予算説明を通して危機感を訴えると思っていたが、危機感は感じられなかった。「持続可能か」「何が問題か」を知りたい。

### 3) おおたかの森駅周辺の開発について

- ・工期が遅れている場合、市は一切責任がないのか。URが発注者でも、住民が困っているのであれば市からURに要望すべきではないか。

## 7 参加者から議会への要望

### 1) 職員・議員はまず「身を切る努力」を

### 2) 初石駅前の市有地活用を考えてほしい。(現在資材置き場になっている)

### 3) 市民参加条例の成立を早くしてほしい。

### 4) 危機管理体制についての抜本の見直しを(断水問題で不安が広がった。)

### 5) 各議員は何をテーマに取り組んでいるか。

## 8 所感(5/29の反省会の意見から)

### 1) 参加者から「やや攻撃的」な発言が目立ったが、多くの人が発言し、全体としては活気のある報告会と評価できる。

### 2) 予算や決算をテーマとする場合、「流山市の借金に

ついて」などポイントを絞って発表することも検討すべき。「財政問題」でもよい。

3) 他の班では「司会持ちまわり」にしている。発表者も順番制と考えると11月は未発表者3名が担当するのが順当。

4) 「議会改革度日本1」の市議会にふさわしい議会報告会とはいかなるものか。次回に向けて検討が必要。

5) 事前準備すべきもの：マイク、議会だより、広報

以上